



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月7日

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所 上場取引所 東  
コード番号 6495 URL <https://www.miyairi-valve.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田憲司  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部経理部長 (氏名) 井上洋一 TEL 03-3535-5575  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第1四半期の業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,627	4.9	26	0.7	25	△3.4	12	—
2025年3月期第1四半期	1,551	5.3	26	△53.5	26	△53.5	△129	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	0.27	—
2025年3月期第1四半期	△2.70	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,759	3,898	44.5
2025年3月期	8,897	3,975	44.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 3,898百万円 2025年3月期 3,975百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,200	△0.4	30	113.8	30	117.7	25	—	0.52
通期	6,800	0.2	160	95.2	160	116.7	125	—	2.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	48,849,935株	2025年3月期	48,849,935株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	694,611株	2025年3月期	694,611株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	48,155,324株	2025年3月期1Q	48,135,024株

（注）2025年3月期1Qの期中平均株式数（四半期累計）については、従業員持株会支援信託ESOPが所有している当社株式を控除対象の自己株式に含めて算定しております。なお、2024年9月をもって、当該信託は終了しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(会計方針の変更に関する注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東の戦禍、米中露の緊張関係を背景とした資源価格や原材料価格の高止まり、また円安によっても全般的に物価が上昇し、見かけ上は緩やかな回復を続けましたが、このような全般的なコスト高を持続的に賄っていくだけの成長力に欠けています。さらにはトランプ関税の落ち着きどころによっては、世界的な景気の後退を引き起こす可能性もあり、依然として先行き不透明な状況といえます。

このような情勢下、当社におきましては、当第1四半期累計期間の売上高については、製品商品売上高が1,348百万円（前年同期比1.4%増）および作業屑売上高が278百万円（前年同期比26.1%増）となり、合計で1,627百万円（前年同期比4.9%増）となりました。これは、設備用、バルク付属機器および低温弁の売上高は前年同期比で減収となったものの、LPガス容器用弁、車載用および船舶用が増加したことによるものです。また、作業屑の売上高についても、工場の稼働率が上昇したことにより増加となりました。

損益面については、黄銅材価格の高止まりやその他資材価格の上昇、および全般的な物価高による諸経費の上昇に対して、引き続き経費削減や生産性向上などにより原価低減努力を継続しましたので、当第1四半期累計期間の営業利益は26百万円となり、前年同期と同水準となりました。

また、前年同期には独占禁止法関連損失として特別損失148百万円を計上しましたが、当期は大きな特別損益の計上はありませんでした。

以上により、当第1四半期累計期間においては、営業利益26百万円（前年同期比0.7%増）、経常利益25百万円（前年同期比3.4%減）となり、四半期純利益12百万円（前年同期純損失129百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、109百万円減少して3,413百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の回収により193百万円減少したものの、商品及び製品107百万円増加によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて、29百万円減少して5,346百万円となりました。これは主に機械及び装置（純額）33百万円減少およびリース資産（純額）13百万円減少したものの、建設仮勘定39百万円増加によるものであります。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、138百万円減少して8,759百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて、133百万円減少して2,669百万円となりました。これは主に、短期借入金191百万円減少および支払手形、買掛金及び契約負債33百万円減少したものの、賞与引当金66百万円増加によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて、72百万円増加して2,191百万円となりました。これは主に、長期借入金99百万円増加したものの、リース債務14百万円減少によるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、61百万円減少して4,860百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、76百万円減少して3,898百万円となりました。これは主に、四半期純利益12百万円および剰余金の配当96百万円などにより利益剰余金83百万円減少しております。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の44.7%から44.5%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月13日発表の「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	436,795	386,241
受取手形、売掛金及び契約資産	1,152,788	959,152
電子記録債権	217,190	216,271
商品及び製品	1,057,867	1,165,229
仕掛品	15,400	9,777
原材料及び貯蔵品	625,683	659,303
その他	20,621	20,892
貸倒引当金	△3,729	△3,729
流動資産合計	3,522,617	3,413,139
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	631,923	622,541
構築物（純額）	226,286	219,743
機械及び装置（純額）	773,471	740,230
車両運搬具（純額）	5,754	5,005
工具、器具及び備品（純額）	56,747	49,181
土地	2,441,000	2,441,000
リース資産（純額）	261,154	247,527
建設仮勘定	7,809	47,487
その他	10,445	10,445
有形固定資産合計	4,414,593	4,383,163
無形固定資産	69,244	64,235
投資その他の資産		
投資有価証券	296,864	305,624
関係会社株式	47,258	47,258
その他	555,236	553,724
貸倒引当金	△7,900	△7,900
投資その他の資産合計	891,458	898,706
固定資産合計	5,375,297	5,346,105
資産合計	8,897,914	8,759,245

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形、買掛金及び契約負債	672,981	639,775
短期借入金	1,353,282	1,161,992
1年内返済予定の長期借入金	201,892	214,982
リース債務	61,542	60,811
未払法人税等	15,538	15,164
賞与引当金	93,821	160,136
その他	404,196	416,442
流動負債合計	2,803,255	2,669,304
固定負債		
長期借入金	703,352	802,914
リース債務	218,612	203,662
再評価に係る繰延税金負債	753,342	753,342
退職給付引当金	316,504	305,723
役員退職慰労引当金	126,255	124,933
その他	1,023	767
固定負債合計	2,119,090	2,191,344
負債合計	4,922,346	4,860,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,993,096	1,993,096
資本剰余金	4,217	4,217
利益剰余金	329,527	246,197
自己株式	△104,230	△104,230
株主資本合計	2,222,611	2,139,281
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	76,161	82,519
土地再評価差額金	1,676,795	1,676,795
評価・換算差額等合計	1,752,957	1,759,314
純資産合計	3,975,568	3,898,595
負債純資産合計	8,897,914	8,759,245

## (2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,551,906	1,627,855
売上原価	1,283,224	1,370,405
売上総利益	268,682	257,450
販売費及び一般管理費	242,593	231,170
営業利益	26,088	26,280
営業外収益		
受取利息	3	28
受取配当金	4,902	4,972
物品売却収入	467	3,898
スクラップ売却益	2,166	550
その他	982	2,760
営業外収益合計	8,522	12,209
営業外費用		
支払利息	3,515	6,726
手形売却損	2,983	3,938
その他	1,447	2,078
営業外費用合計	7,946	12,743
経常利益	26,664	25,746
特別利益		
投資有価証券売却益	136	57
特別利益合計	136	57
特別損失		
固定資産除却損	59	3,943
独占禁止法関連損失	148,590	—
特別損失合計	148,649	3,943
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△121,848	21,861
法人税、住民税及び事業税	7,950	8,879
法人税等合計	7,950	8,879
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△129,799	12,982

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	67,629千円	75,633千円